

三好春樹プロデュース

後期

「介護を深く知り、好きになり、楽しむ秘訣」

～全国各地から講師たちが大集合！～

埼玉

【会場】 特別養護老人ホーム 諏訪の苑 (埼玉県さいたま市見沼区南中野 29)

☆JR大宮駅東口6番「東新井団地」行きバス、終点下車徒歩1分

【定員】 各日 30名さま限定 ※お申し込みは先着順

【時間】 19:00 ～ 21:00 (各回共通)

講師

2020年

⑪ 2月14日(金)

こばやし・さとし

小林敏志

(宅老所「はいこんちよ」/代表)

「正義感で介護しない、楽しい介護の作り方」

本人を主役にする介護の方法、その人らしい生活の定義づけ、「最後まで支援する」の本当の意味、スタッフとのイメージの共有のために10年以上続けている講義をします。

そして後半は、あなたとわたしの関係を紡いでいくための、お年寄りとのエピソードをお話します。次の中から聞いてみたい話を選んでおいてください。ご希望の多いエピソードをお話します。

- 1、アルツハイマー型認知症で胃ろうのおじいさんが口からもう一度食べられるようになってわかった介護の専門性
- 2、ピック病で暴力行為のあるおじいさんに振り回されることで見えきた非決定論の擁護
- 3、特養から自宅で最後を看取ったおばあさんが教えてくれた家族ケア

小林敏志 (宅老所「はいこんちよ」/代表)

1983年、長野県生まれ。特別養護老人ホームなどで10年間介護職として勤務後、30歳で独立し「宅老所はいこんちよ」を設立。生活リハビリを軸とした介護を実践しながら、デイズニーツアーや夜型地域サロンよなよななどの地域づくりにも力を入れている。「介護のおもしろさ」を広めるべく講演活動や研修講師として全国にも出かけている。Facebookでも毎日発信中。

*受講料はお送りしません。*当日はスリッパをご持参ください。

主催

なるほどケア塾

〒189-0011

東京都東村山市恩多町 3-39-13-101 ㈱円窓社内

お問い合わせ

☎042-306-3771

2020年

⑫ 3月16日(月)

みよし・はるき

三好春樹

(生活とリハビリ研究所/代表)

「ほんとの“介護の時代”がやってきた！」

認知症の治療も予防もできないことが常識になりつつあります。政府でさえ「共生」と言いはじめました。しかし、共生の方法を医療は持っていません。なにしろ、これまでずっと、認知症をあってはならないものと考えてきたのですから。

共生の方法をもっているのは介護なんです。いい介護現場の考え方と関わり方の中にあるのです。それは今、日本人みんなが切実に求めているものです。薬に頼らず、閉じ込めず、家族と地域住民が「当事者」になれば、あなたの地域も施設も「共生」の場になります。介護職がしっかりしなければ。

三好春樹 (生活とリハビリ研究所/代表)

1950年、広島県生まれ。特別養護老人ホームに生活指導員として勤務後、31歳で理学療法士の資格を取得。35歳で独立し「生活とリハビリ研究所」を設立。現在は、遺言講座と称する「生活リハビリ講座」(全6回)を中心に、年間200回の講演活動を行っている。著書に『認知症介護』『野生の介護』『新装版・関係障害論』『ウソコ・シッコの介護学 認知症の』(雲母書房)他多数。

受講料 1回 2,500円

*受講料は、当日会場で承ります。

お申し込みはこちらへ Fax

<参加人数>

各 2,500円

Fax : 042-306-3772

<参加者名>

*施設の場合は施設名もご記入ください。

<住所>〒

(自宅・職場)

<TEL>

<FAX>

⑪
2/14(金)

()名

⑫
3/16(月)

()名